

【小浜市教育に関する大綱】

食育文化都市にふさわしい郷土を愛する心を培い、新しい時代を生き抜く「志」高き人材を育成する。

【小浜市学校教育方針】

郷土を愛し、よりよい小浜と日本の未来を創造しようとする児童生徒の育成をめざす。

令和7年度 小浜市立西津小学校スクールプラン

<学校教育目標>

やさしく かしく たくましく 西津を愛する子
～ 自ら学び、共に伸びる子の育成 ～

めざす
児童像

やさしく
共に伸びる子

かしく
自ら学ぶ子

たくましく
チャレンジする子

西津を
愛する
ふるさと大好き子

【重点目標】

共に伸びる子

- ①伝え合う力…意思疎通
自分の考えを持ち、相手のことを考えながら伝えたり、聞いたりすることができる子
- ②認め合う力…他者承認
自分と他者との違いを受け入れるとともに、他者の良いところや成長・頑張りにつづける子
- ③支え合う力…協働
周囲の人たちと仲間意識を持って繋がり、お互いに協力することができる子

自ら学ぶ子

- ①自ら学ぶ力…基礎・基本の定着
各教科の内容を学ぶ中で、必要な資質・能力を習得することができる子
- ②活用する力…情報活用
課題を解決するために、身につけた資質・能力を活用することができる子
- ③自らの学びを探究する力…探究
自分の興味・関心のあることについて、自分なりの方法で深め探究することができる子

チャレンジする子

- ①挑む力…自信
自信を持っていろいろなことに興味を広げてやってみることで、喜びと達成感を感じ取ることができる子
- ②高める力…向上心
自分でみつけた目標のために取り組み、次の課題や目標を見つけることができる子
- ③あきらめない力…根気
失敗しても気持ちを切り替え繰り返し、あきらめずに最後までやりきることができる子

ふるさと大好き子

- ①ふるさとを愛する心
ふるさと小浜・西津をさらに好きになる子
- ②ふるさと西津を元気にする力
ひと・もの・ことと関わりながら、今より深くふるさについて考え行動に移すことができる子

【具体的な取組・数値目標】

- ・授業における対話を大切に、計画的に対話的なコミュニケーションをとる場を設定する。相手の立場を考えながら対話することについて、発達段階に応じた指導を行う。…①
- ・お互いのよさを認め合う活動に、学年に合わせて取り組む。日々の生活の中で、認め合う力や支え合う力を意識することで、自己存在感を高められるようにする。…②③
- ・認め合う力や支え合う力を意識したふりかえりシートを活用し、シートを確認することで、自分や集団の成長を自覚できるようにする。…②③
- ・人権意識の涵養のため、身につけてほしい正しい価値観を共有し、その価値観を伸ばしていけるように、即時的・適時的なフィードバックを行う。…①②③

- (1)「相手のことを考えながら対話することができた」と答える児童90%以上をめざす。
- (2)「自分もまわりのみんなも大切にすることができた」と答える児童90%以上をめざす。
- (3)「友だちと協力しながら取り組むことができた」と答える児童90%以上をめざす。

- ・3Sを基盤とした授業DXをすすめるとともに、学期末テストを実施し、学力の定着を図る。…①
- ・対話や振り返りを大切にしながら、児童が主体的に取り組める授業や場の設定を行う。…①
- ・探究的な学びを通してつけた力を他教科や行事等で活かせるようにカリキュラム・マネジメントを行う。…②
- ・自主学習を評価したり、交流する場を設定したりする。また、計画的に読書活動をすすめたりする。…③

- (1)学期末テスト目標達成率70%以上をめざす。
- (2)「探究的な学びでつけた力を他教科や行事等で活かすことができた」と答える児童80%以上をめざす。
- (3)「興味関心をもって自主学習や読書に取り組むことができた」と答える児童80%以上をめざす。

- ・運動面や学習面において個人が目標を立てて挑戦できるように各学級で取り組みを設定し、がんばりの様子を見える化したり、振り返らせたりすることにより、児童が達成感を味わい、より高い目標にチャレンジできるようにする。…①②③
- ・運動面や学習面において個人が目標を立てて挑戦できるように各学級で取り組みを設定し、活動後には次の課題や目標を見つけられるようにする。…②③
- ・教育相談、学級力アンケートを活用し、学級の状態を児童に明示することで、チャレンジしやすい学級づくりを行う。…①②③

- (1)「自分にあった目標を立てることができた」と答える児童80%以上をめざす。
- (2)「自分の成長や課題を実感することができた」と答える児童80%以上をめざす。
- (3)「あきらめずに最後までやりきることができた」と答える児童80%以上をめざす。

- ・生活科・総合的な学習の時間を軸に、系統的な「ふるさと学習」を通じて、西津の歴史・文化・産業・人々について調べ、「ひと・もの・こと」との出会いの場面を多く持つことにより「西津が大好き」と思える児童を育てる。…①②
- ・児童の思考の流れや、探究サイクルを意識したストーリー性のある年間計画を立案する。…②
- ・シルバーカフェやゲストティーチャーを招いた学習を通して、地域の方の西津への思いを聞き取り、地域をより良くしていきたいという気持ちを高めさせる。…②
- ・積極的に地域に足を運び、自分たちが地域と関わり地域の良さや課題を発見し、探究的学習をしていく中で、学ぶ楽しさを味わえるようにする。…②

- (1)「ふるさと西津(小浜)の良さ」を相手に説明できる」と答える児童90%以上をめざす。
- (2)「西津をより良くするために、自分にできることを考え行動できた」と答える児童80%以上をめざす。

【めざす学校のすがた】

- ・自分の良さを活かしたり仲間と共に活動したりすることを通して学びへの意識を高め、児童一人一人が大きな夢や志を育み自己実現をめざすことができる学校
- ・自己存在感を育むことを通して、自己肯定感や自己有用感を高め、対話を通してコミュニケーション能力が高まっていく学校
- ・地域の文化や風土、伝統などを大切にするとともに、地域の力、家庭の力を積極的に取り入れた地域とともにある学校づくりを進めることで、保護者や地域の方々に信頼され、愛される学校

【業務改善のための取組】 ①毎水曜日(ノー残業デー)の一斉退勤時刻18:00、17:30(冬季)の遵守 ②教育DX推進を通じた業務の効率化 ③教科担任制の推進

④会議時間60分以内、ペーパーレスで ⑤計画的な休暇取得推進によるワークライフバランス ⑥行事等の精選と効率化